

別 添

(調整中)

調査票のイメージ

○ 子ども・子育て会議（第2回）の資料1-3について
いただいたご意見を踏まえて加筆修正を加えたもの

※いただいたご意見を反映し、必要な修正等を行う予定

○調査対象となる子どもの保護者が記入することを想定

子ども・子育て支援の意義や制度の趣旨・考え方の説明

※ 子育てに関する親の一義的な責任、就学前における人格形成の重要性など
について資料2に則して記載

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号 1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. ○○ | 2. ○○ | 3. ○○ |
| 4. ○○ | 5. ○○ | 6. ○○ |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

平成 □□年 □□月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 □人 末子の生年月月 平成 □□年 □□月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|------------|

※ 問7 設問内容との調整が必要

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|--------|--------------------------------|--------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 認定こども園 |
| 6. 幼稚園 | 7. 保育所 | 8. その他（ ） | | |

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------------------------------|-------|-----------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 認定こども園 | 4. 幼稚園 | 5. 保育所 |
| 6. その他（ ） | | | | |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------------|---|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } | ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } | ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない | | ⇒ 問10へ |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--------|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | ⇒ 問10へ |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ ） | |

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--------|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | ⇒ 問10へ |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ ） | |

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } ⇒ (1) -1へ
} ⇒ (2)へ |
|--|-------------------------|

(1) -1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり □日 1日当たり □□時間

(1) -2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず (例) 08時～18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時間 □□時 帰宅時間 □□時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } ⇒ (2) -1へ
} ⇒ 問14へ |
|--|-------------------------|

(2) -1 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり □日 1日当たり □□時間

(2) -2 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず (例) 08時～18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時間 □□時

帰宅時間 □□時

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方がいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方がいます。該当しない方は、問15へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり □日 1日当たり □□時間

(2) 父親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり □日 1日当たり □□時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ |
|----------------------|-----------------------|

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) | 2. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) |
| 3. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) | 4. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) |
| 5. 家庭的保育
(保育ママ 保育者の家庭等で子どもを保育する事業) | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) | 8. その他の認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育
(保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 10. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 11. その他 () | |

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は、必ず (例) 〇9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり □日	1 日当たり □□時間 (□□時～ □□時)	
-----------	-------------------------	--

(2) 希望

1 週当たり □日	1 日当たり □□時間 (□□時～ □□時)	
-----------	-------------------------	--

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 居住している市区町村内

2. 他の市区町村

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため

2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している

3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である

4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している

5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある

6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である

7. その他（

）

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない

2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない

5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）

9. その他（

）

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。（自治体における料金設定を示す）

1. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	2. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
3. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	4. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育ママ 保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	
12. その他 ()	

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 居住している市区町村内

2. 他の市区町村

**宛名のお子さんが●歳以上である方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についてうかがいます。**

⇒ ●歳未満の方は、問 30 へ

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい → 下校時から □□時まで
7. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館 ※	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい → 下校時から □□時まで
7. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）○ 9時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
--	---	-------------------------

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
--	---	-------------------------

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）○ 9時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
--	---	-------------------------

問 30-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

実際の取得期間 歳 ヶ月

希望 歳 ヶ月

問 30-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

歳 ヶ月

問 30-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動の時期に合わせるため |
| 5. その他（ | ） |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

問 30-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

問 30-6 で「2.短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 短時間勤務制度を利用しなかった理由はなんですか。当てはまる理由を すべて に○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった | |
| 2. 仕事が忙しかった | |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる | |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる | |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した | |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった | |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した | |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） | |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった | |
| 10. その他（ | ） |

問 30-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず**利用できる**事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

問 31 最後に、教育・保育環境の充実など**子育ての環境や支援**に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。